

2026 年 10 月 30 日

転倒リスクチェック事業及び
国保フレイルチェック事業に参加された市民の皆様へ

神戸市健康局保健所保健課
神戸市福祉局国保年金医療課

「転倒リスクチェック事業及び国保フレイルチェック事業により得られた情報を用いた研究」の実施について

神戸市は、兵庫医科大学が実施する下記の研究に協力するため、転倒リスクチェック事業及び国保フレイルチェック事業で得た情報を、特定の個人が識別できないよう加工したうえで研究機関へ提供します。ご理解くださいますようお願いいたします。

1. 研究の対象者

次のいずれかに該当する方を対象としています（一部除外基準があります）。

・2023 年 4 月 1 日から 2024 年 3 月 31 日までに実施された神戸市転倒リスクチェック事業（※1）を受けた方

・2023 年 4 月 1 日から 2024 年 3 月 31 日までに実施された神戸市国保フレイルチェック事業（※2）を受けた方

（※1）転倒リスクチェック事業…2023 年 6 月から 12 月にかけて、71 歳以上の神戸市民を対象に、転倒の原因となる筋肉量の減少や筋力の低下（＝転倒リスク）を早期発見するために、握力測定・ふくらはぎ周囲径測定を実施。

（※2）国保フレイルチェック事業…2023 年 4 月から 2024 年 3 月にかけて、65 歳以上（65 歳、70 歳の方と、66 歳以上の対象者と同一世帯の同伴者）の神戸市国民健康保険被保険者等を対象に、加齢に伴う心身の機能低下（フレイル）を早期に発見するため、市内の協力薬局及び集団健診会場にて質問票による生活状況の確認・握力測定・ふくらはぎ周囲径測定・口腔機能測定・立ち上がり機能測定等を実施。

2. 研究の背景と目的

高齢化の進展に伴い、フレイルやサルコペニアを早期に発見し、適切な支援につなげることの重要性が高まっています。

本研究では、神戸市転倒リスクチェック事業で実施している簡便なプレフレイルスクリーニングと、神戸市国保フレイルチェック事業で実施している包括的なフレイル評価との関連を分析し、簡便な手法によるフレイルリスクの早期発見の可能性について検証します。研究成果は、地域におけるフレイル予防や健康寿命の延伸に向けた施策の検討資料として活用されることが期待されます。

3. 予定されている研究期間

兵庫医科大学倫理委員会及び神戸市倫理審査委員会の両方の承認が得られた日のうち、遅い承認日から令和9年12月31日まで

4. データの利用又は提供を開始する予定日

2026年11月30日

5. データ（情報）の提供方法

転倒リスクチェック事業及び国保フレイルチェック事業によって得られた情報は、それぞれ神戸市健康局及び神戸市福祉局において保管しています。

神戸市において研究対象者ごとに研究用IDを付与し、氏名や住所などの個人を直接特定できる情報を削除したうえで、兵庫医科大学へ提供します。

6. 研究に使用するデータ（情報）の種類

本研究で使用する情報は、事業実施時に取得した情報のうち個人を特定できる情報を除いたものです。項目は以下のとおりです。

（神戸市転倒リスクチェック事業）

実施場所、年齢、性別、要介護又は要支援の認定の有無（認定の有無のみ）、以下の5項目の質問への回答結果（1日3食摂取しているか、半年間で体重が2kg以上減少したか、直近2週間で理由のない疲労感を感じるか、歩行速度が遅くなったと感じるか、3年前に比べて外出機会が減少したか）、右握力の測定結果、左握力の測定結果、下腿周囲長（左右不問）の測定結果

（神戸市国保フレイルチェック事業）

性別、生年月日（年齢）、介護サービスの利用の有無（有無のみ）、以下の25項目の質問への回答結果（交通機関を利用した外出の有無、買い物習慣の有無、預貯金管理の有無、友人との交流の有無、相談環境の有無、階段の昇降状況、椅子からの立ち上がり、15分の継続的な歩行、1年以内の転倒歴、転倒に対する不安感、半年以内の体重減少、身長と体重（BMIは算出）、固いものの食べにくさ、飲水でのむせ、口渇、外出状況、外出回数の減少、もの忘れの指摘、電話の使用状況、月日の健忘、2週間以内の生活への充実感、興味や喜びの喪失、意欲低下、自己肯定感や自尊感情の低下、疲労感の自認）、右握力の測定結果、左

握力の測定結果、下腿周囲長（左右不問）の測定結果、咀嚼力チェックの判定結果、唾液嚥下機能の判定結果、立ち上がり機能の測定結果

7. 外部への情報の提供

本研究のために神戸市から兵庫医科大学へ提供する情報は、個人を特定できないよう加工したものです。研究結果については、必要に応じて神戸市へ提供される場合がありますが、個々の研究対象者を特定できる情報が外部へ提供されることはありません。

8. 個人情報保護

本研究で使用する情報は、神戸市健康局又は福祉局から研究実施者へ提供される段階で、氏名等の個人を特定できる情報を削除した状態で取り扱います。

研究データは研究責任者が適切に管理し、研究目的以外に使用することはありません。また、研究結果を学会発表や論文等で公表する場合にも、個人が特定されることはありません。

9. 研究によって予測されるリスクや不利益、または利益

本研究が進行することや本研究によって得られた結果により、特定の個人に不利益や負担が生じることはありません。また、特定の個人の利益に繋がることもありません。なお、本研究は、データ（情報）利用の有無に関わらず、対象者への謝礼や謝金の設定はありません。また、本研究に対し、研究実施組織である兵庫医科大学及び研究担当者は組織又は個人としての資金の援助は受けておらず、実施に対する賃金等の対価は発生いたしません。

10. 研究結果の公表

本研究で得られた結果は、学会での発表や学術誌での公表を予定しています。

11. 研究組織

研究機関

兵庫医科大学薬学部薬剤製剤学研究室・助教

研究実施者（研究責任者）榎本大智

情報の提供のみを行う機関

神戸市

機関の長 神戸市長 久元 喜造

取扱責任者 健康局保健所保健課課長(健康・食育推進担当) 藤本 恵美子

11.お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がございましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。

また、転倒リスクチェック事業及び国保フレイルチェック事業の結果が本研究に用いられることについてご了承いただけない場合は、研究対象から除外することが可能です。ただし、研究結果が既に公表されている場合など、ご希望に添えないことがあります。なお、研究への参加を希望されない場合であっても、ご本人に不利益が生じることはありません。お電話でのお問い合わせについては、内容や業務の状況によってはその場で答えできない場合があります。また、メールでのお問い合わせに対する回答には数日程度お時間をいただく場合がありますので、あらかじめご了承ください。

(研究に関するお問い合わせ先)

兵庫医科大学薬学部薬剤製剤学研究室

〒650-8530 兵庫県神戸市中央区港島1丁目3番地6

TEL：078-304-3170

E-mail：da-enomoto@hyo-med.ac.jp

(転倒リスクチェック事業の情報提供に関するお問い合わせ先)

神戸市健康局保健所保健課 健康・食育推進担当

所在地：神戸市中央区加納町6-5-1 神戸市役所1号館 21階

電話：078-322-6517

(国保フレイルチェック事業の情報提供に関するお問い合わせ先)

神戸市福祉局国保年金医療課 保健事業担当

所在地：神戸市中央区加納町6-5-1 神戸市役所1号館 21階

電話：078-322-0217